

グループホーム・認知症対応型 共同生活介護

グループホームとは… (認知症対応型共同生活介護)

少人数の認知症高齢者の方が
家庭的な環境の中で、スタッフと
一緒に共同生活を送る家です。

「グループホーム フレンド」では「24時間365日」住まう方の「安全」と「安心」を支える環境を第一に考え、穏やかな生活を送っていただきます。
忘れることやできない事が増えてもゆったりと楽しくありのまま、残された力で自分らしく生活できるようスタッフが真心をこめてお手伝いします。



いつも笑顔で
いられるように…。

いつまでも住み慣れた街で
より快適に安心して
暮らせるように。

在宅での生活を支援する「小規模多機能型居宅介護」は、事業所に登録している利用者様に対して、**通い・訪問・泊まり**のサービスを柔軟に一体的に提供するという介護効果の高いサービスです。

「フレンド」では、日帰りの通いサービスを中心に訪問サービス、宿泊サービスを組み合わせながら、24時間365日利用者様の日常生活を支援します。特徴は、「通い」「訪問」「宿泊」のサービスを同じ施設、同じスタッフでご利用いただくことにより、サービスの連携がスムーズに図れ、柔軟なサービスをお選びいただけることです。
より快適な日常生活を送ることができるよう、サポートいたします。継続してさまざまなサービスを受けられることは、利用者様にとってはもちろん介護を担うご家族にとっても大きな安心につながります。

小規模多機能型 居宅介護

グループホーム

ご入居までのプロセス



入居の 条件

- 要介護認定で要介護1以上の方
- 認知症を有する方（認知症のレベルは問いません）
- 共同生活に支障のない人

○上記の入居条件を踏まえたくうえで、ご本人と面談させていただき決定させていただきます。

小規模多機能型居宅介護

サービス内容

